

景気動向調査報告書

令和3年6月末時点における景気動向調査を実施しましたが、その概要は次のとおりでしたので報告いたします。

1 調査対象

項目 業種	対象企業数 (社)	回答企業数 (社)	回答率 (%)	前回回答率 (%)
製造業	80	39	48.8	41.3
建設業	40	21	52.5	40.0
小売業	70	34	48.6	27.1
宿泊施設業	40	23	57.5	40.0
合計	230	117	50.9	36.5

※回答状況は、調査対象企業230社の内117社で、回答率は前回と比較すると36.5%から14.4%増加し、50.9%となった。

2 調査方法 B・S・I 方式による。

<B・S・I方式>

景気全般について、「上昇傾向」「下降傾向」の度合いを数字に置き換えて指標化したもの。景気（の先行き）に対する経営者の観測をまとめて指標化したもので、前年同期（又は3ヶ月先を見据えて）に比較し増加（良い）と答えた企業数から減少（悪い）と答えた企業数を差し引き、全体（増加+ほぼ同じ+減少=企業総数）で除して得た数字がB・S・Iとなる。

例：

増加	同じ	減少	B S I
A	B	C	D
30	8	20	17

$$B \cdot S \cdot I (D) = \frac{A - C}{A + B + C}$$

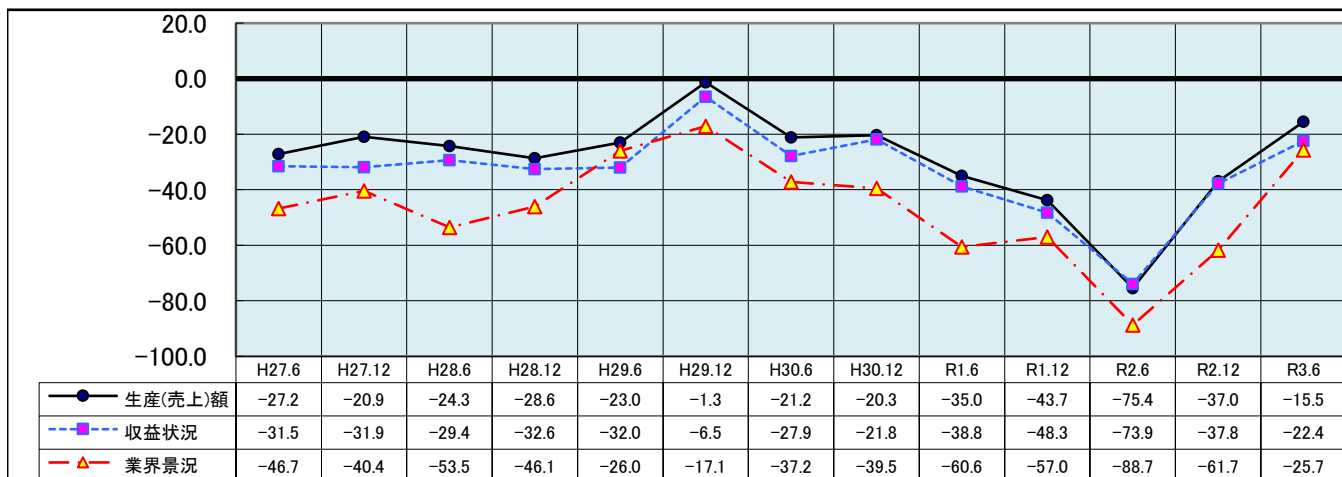
B・S・I	40.1以上	40.0～5.1	5.0～-5.0	-5.0～-40.0	-40.1以下
判断	上昇	やや上昇	横ばい	やや下降	下降

3 集計の結果、特徴的なことは次の通りであります。

【総合】

< 配布 230企業 回収117企業 回答率 50.9% >

生産・売上額	今回調査	前回調査	前年6月	収益状況	今回調査	前回調査	前年6月	業界景況	今回調査	前回調査	前年6月
	-15.5	-37.0	-75.4		-22.4	-37.8	-73.9		-25.7	-61.7	-88.7
	比較	21.5	59.9		比較	15.4	51.5		比較	36.0	63.0

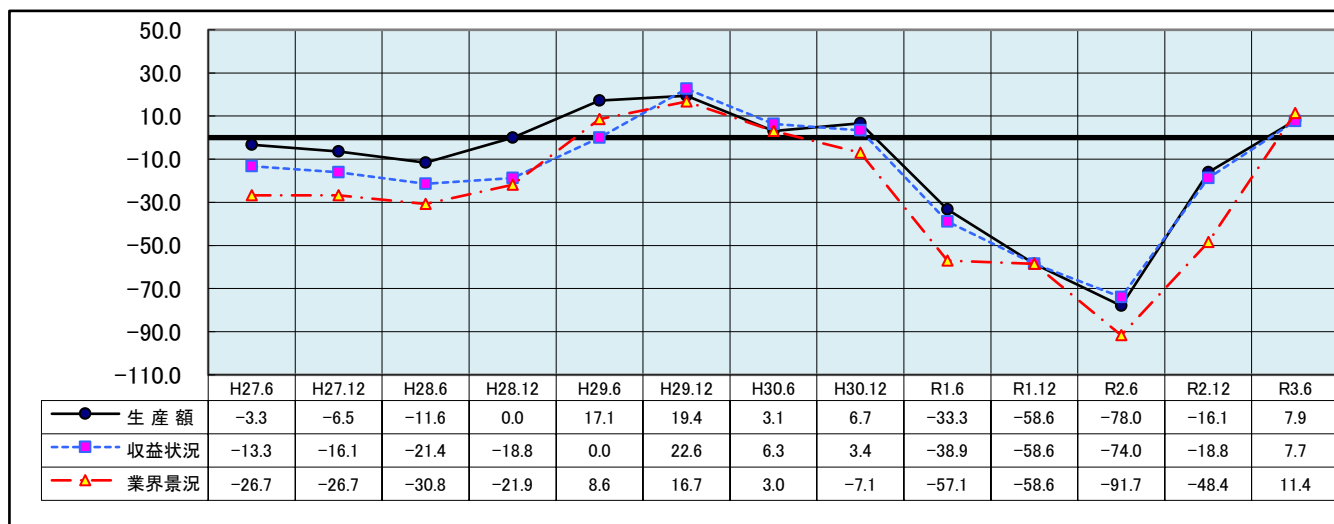


県内の経済情勢は、「新型コロナウイルス感染症の影響により、厳しい状況にあるものの、緩やかに持ち直しつつある」とされているが、本市の景気動向においても、前回調査及び緊急事態宣言の発令期間であった昨年6月の調査と比較すると全業種において生産（売上）額、収益状況、業界景況のいずれの項目においても上回っている。しかし、製造業を除く全業種では依然としてマイナス傾向にあり、厳しい状況が続いている。

【製造業】

< 配布 80企業 回収 39企業 回答率 48.8% >

生産額	今回調査	前回調査	前年6月	収益状況	今回調査	前回調査	前年6月	業界景況	今回調査	前回調査	前年6月
	7.9	-16.1	-78.0		7.7	-18.8	-74.0		11.4	-48.4	-91.7
	比較	24.0	85.9		比較	26.5	81.7		比較	59.8	103.1

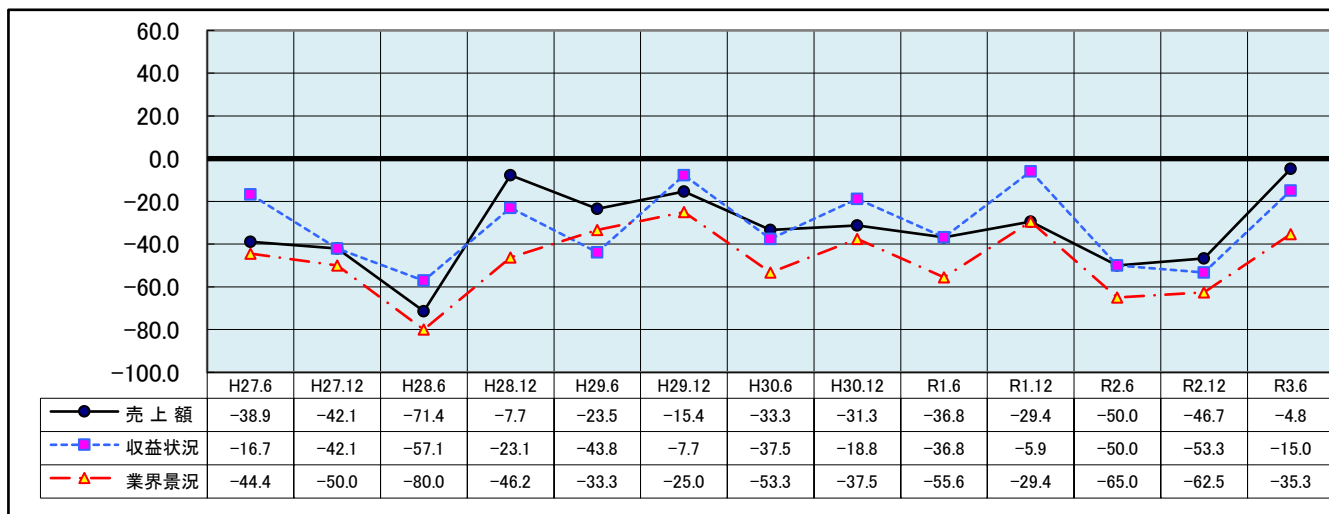


生産額・収益状況・業界景況の全てにおいて前回及び前年調査を上回るとともにプラス基調に転じ、改善が伺われる。生産額は増加16社（41.0%）、同じ9社（23.1%）、減少13社（33.3%）、未回答1社（2.6%）、収益状況は良い15社（38.4%）、同じ12社（30.8%）、悪い12社（30.8%）、業界景況は上昇傾向16社（41.0%）、同じ7社（17.9%）、低下傾向12社（30.8%）、未回答4社（10.3%）となっている。

【建設業】

< 配布 40企業 回収 21企業 回答率 52.5% >

売上額	今回調査	前回調査	前年6月	収益状況	今回調査	前回調査	前年6月	業界景況	今回調査	前回調査	前年6月
	-4.8	-46.7	-50.0		-15.0	-53.3	-50.0		-35.3	-62.5	-65.0
	比較	41.9	45.2		比較	38.3	35.0		比較	27.2	29.7

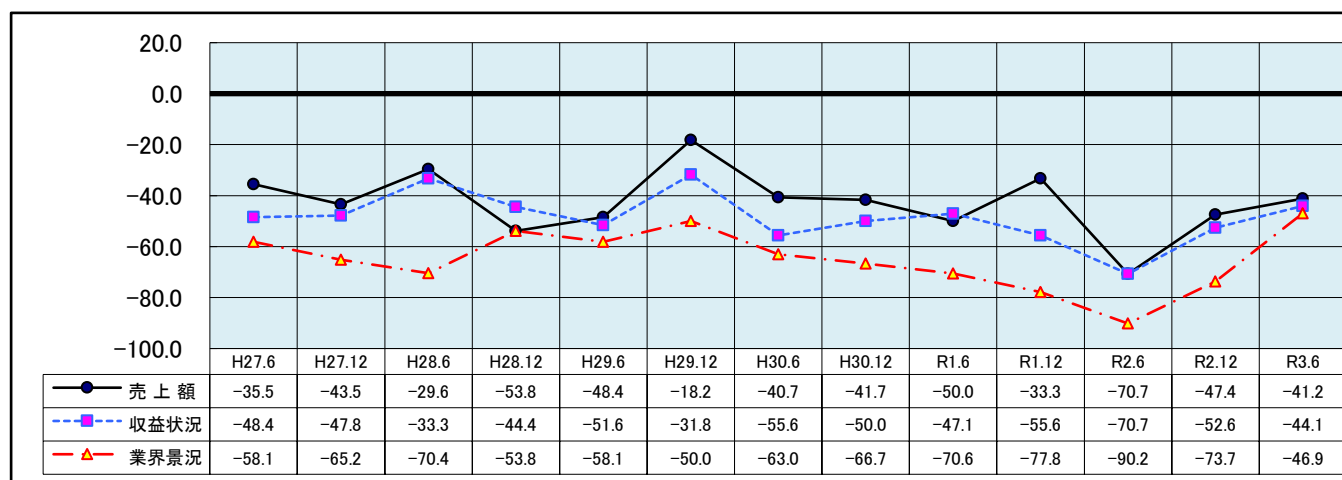


売上額・収益状況・業界景況の全てにおいて前回及び前年調査を上回る回答となり、改善が伺われる。売上額は増加5社（23.8%）、同じ10社（47.6%）、減少6社（28.6%）、収益状況は良い3社（14.3%）、同じ11社（52.4%）、悪い6社（28.6%）、未回答1社（4.7%）、業界景況は上昇傾向1社（4.7%）、同じ9社（42.9%）、低下傾向7社（33.3%）、未回答4社（19.0%）となっている。

【小売業】

< 配布 70企業 回収 34企業 回答率 48.6% >

売上額	今回調査	前回調査	前年6月	収益状況	今回調査	前回調査	前年6月	業界景況	今回調査	前回調査	前年6月
	-41.2	-47.4	-70.7		-44.1	-52.6	-70.7		-46.9	-73.7	-90.2
	比較	6.2	29.5		比較	8.5	26.6		比較	26.8	43.3

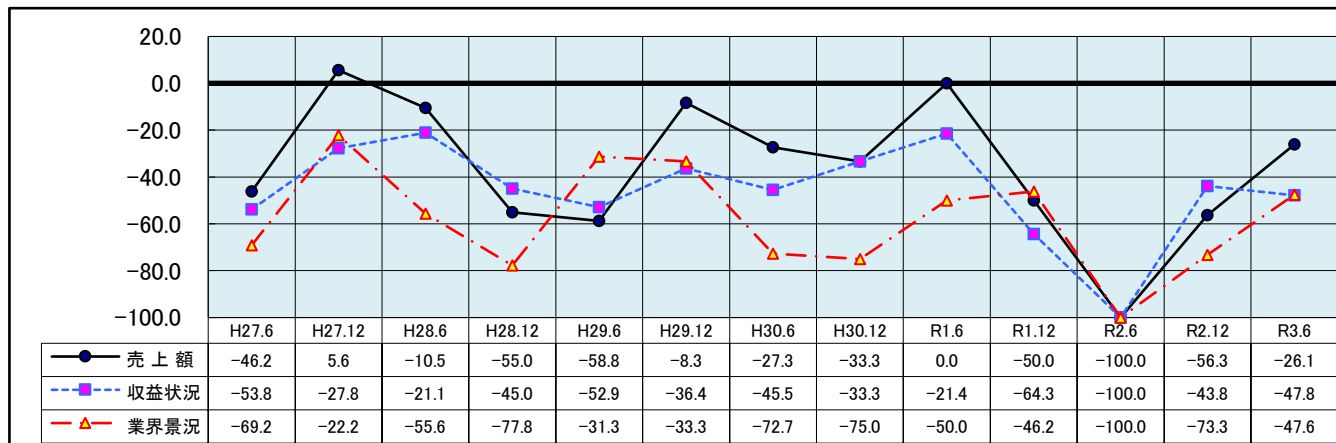


売上額は増加5社（14.7%）、同じ10社（29.4%）、減少19社（55.9%）、収益状況は良い4社（11.7%）、同じ11社（32.4%）、悪い19社（55.9%）、業界景況は上昇傾向3社（8.8%）、同じ11社（32.4%）、低下傾向18社（52.9%）、未回答2社（5.9%）となっている。前回と比較すると生産（売上）額、収益状況、業界景況のいずれの項目においても上回ったものの、水準としては低く依然として非常に厳しい状況が続いている。

【宿泊施設業】

< 配布 40企業 回収 23企業 回答率 57.5% >

売上額	今回調査	前回調査	前年6月	収益状況	今回調査	前回調査	前年6月	業界景況	今回調査	前回調査	前年6月
	-26.1	-56.3	-100.0		-47.8	-43.8	-100.0		-47.6	-73.3	-100.0
	比較	30.2	73.9		比較	-4.0	52.2		比較	25.7	52.4



売上額は増加5社（21.7%）、同じ7社（30.4%）、減少11社（47.8%）、収益状況は良い3社（13.0%）、同じ6社（26.1%）、悪い14社（60.9%）、業界景況は上昇傾向3社（13.0%）、同じ5社（21.7%）、低下傾向13社（56.5%）、未回答2件（8.7%）となっている。
 売上額、収益状況、業界景況のいずれの項目においても上回ったものの、比較対象となる昨年同月においては緊急事態宣言による外出自粛の影響が顕著であったことによるものであり、水準としては低く依然として非常に厳しい状況が続いている。